

実施集団

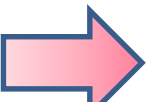
- 発 荷 主 : アサヒビール株式会社福島工場
- 運送事業者 : 元 請 : アサヒロジ株式会社北海道東北支社福島支店
実運送 : エービーカーゴ東日本株式会社福島営業所
- 着 荷 主 : 仙台市の酒類・食品・関連消費財にわたる卸売業者【非公表】
- 荷 種 : 酒、飲料

課 題

- ✓ 入場車両の集中による荷待ち及び荷役作業時間の短縮が課題。

適切な入場コントロール・事前荷揃い・リフト作業の最適化

＜ 改 善 結 果 ＞ 荷待ち及び荷役作業時間の削減により拘束時間を削減

トラック	実施前		実施後	短縮効果
拘束時間(推定)	9時間20分		8時間50分	△30分

※ 運送事業者（実運送）の出庫時間から業務完了時間までを拘束時間（推定）として対比

年間拘束時間（推定）



12,000時間の短縮

※ 1 運行当たり▲30分削減 × 1日当たり稼働車両数80両 × 年間稼働日数300日

※今後の課題：着荷主側の理解と協力を求め、待機時間の短縮が課題。